

## 弊社代表取締役 澤光春 逝去のお知らせ

弊社代表取締役澤光春は、かねてより病氣療養中でありましたが、薬石の効なく本年1月5日、永眠いたしました。

故人は大手商社を退職後、2000年にLPガス会社2社と風力発電会社を設立し、副社長に就任しました。故人が携わった風力発電所は7箇所に及び、その中には当時では西日本最大規模のものもありました。同社退任後は、児童環境教育研究会を主宰し、子供たちに環境問題を絵本や紙芝居で学んでもらう活動を始めました。

東日本大震災を機に、市民それぞれが電源を持つことを目的に弊社を設立し、パネルオーナー方式により多くの皆様が参画できる方法を導入しました。故人が設置した太陽光発電所は計画中を含め13箇所となり、新たな事業も検討しておりました。志半ばとなったことは無念だったものと思われます。

後任の代表には、高岡取締役が就任しました。高岡は故人とともに風力発電事業を遂行し、また、パネルオーナー方式の共同考案者でもあることから、故人の思いを承継できるものと思われます。さらに、故人と商社時代から公私にわたって長く親交のあった広島取締役、深澤取締役、立川監査役も引き続き在任しており、役職員協力して弊社事業を円滑に遂行していく所存です。

故人の逝去にあたり、ここに生前のご厚誼に深謝いたしますとともに謹んでお知らせ申し上げ、今後とも弊社に対してご支援賜りますようお願い申し上げます。